福島大学長 殿

　私は、福島大学の学生として海外渡航をするにあたり、渡航先国・地域における外務省の感染症危険情報レベルがレベル２以上であることを確認し、自らの責任で渡航します。また、派遣先国・地域では自分自身で安全を確保しなければならないことを理解し、自覚と責任を持って、安全と健康に十分な注意を払うことを誓い、派遣準備期間中及び派遣中における新型コロナウイルス感染症への感染については、自らの責任として対処します。そして、下記の派遣を進める条件を承諾し、渡航を希望します。

記

＜派遣を進める条件＞

1. 受入国・受入機関側等が受け入れを容認していること。
2. 「福島大学国外活動時の危機管理基本方針（第３版）」別表２（追加判断基準）や別表３（COVID-19に関する追加基準）の条件を満たしていること。

【参考】○表３「COVID-19に関する追加基準」

COVID-19にかかる感染症危険情報のレベル評定に関してのみ、次の５要件をすべて満たす場合は、渡航及び留学中止措置を緩和する。

* 1. 派遣又は滞在に対して保護者等の同意を得ている。
	2. 授業等（ハイブリット型含む）が行われている等、現地に留まる必要がある。
	3. 感染が疑われる場合には検査を受け、感染した場合に治療を受ける事が可能である。
	4. 帰国の手段が確実に確保できる。
	5. 渡航前に、「新型コロナウイルス感染症の影響下における渡航についての誓約書」に署名をし、提出している。
1. 渡航中の疾病（新型コロナウイルス感染症によるものを含む）に対し、十分な補償が受けられる海外旅行保険に加入していること。
2. 大学からの派遣中止・帰国勧告等の指示に従い、渡航中止・緊急帰国等にかかる費用は自己負担になること。

（渡航直前や渡航直後であっても大学から渡航中止・帰国勧告等の指示をする場合がある。）

1. 原則ワクチン接種を渡航前に行うこと。
2. 裏面の「新型コロナウイルス感染症の影響により感染症危険情報レベル２以上に指定された国・地域への渡航前に確認すべき項目」を確認し、内容について理解した。

以上

記入日　　　令和　　　年　　　月　　　日

氏名（自署）

保護者等氏名（自署）

新型コロナウイルス感染症の影響により感染症危険情報レベル２以上に

指定された国・地域への渡航前に確認すべき項目

1. 渡航先国・地域における最新の感染状況を把握している。
2. 渡航先国・地域への渡航手段がある。
3. 渡航先国・地域に入国の可否及び入国に必要な手続きについて申請中又は完了している。
4. 渡航先国・地域への入国時における水際措置及び入国後に取るべき行動について把握している。
5. 渡航先国・地域で感染の疑いが生じた場合、濃厚接触者として指定された場合、感染した場合に渡航先国・地域において取るべき行動及び相談先を具体的に把握している。

例：

* + 相談できる機関
	+ 検査できる機関
	+ 受け入れ可能な医療機関
	+ 滞在先
1. 渡航先国・地域で必要な生活物資が確保できる。
2. 渡航先機関等において学生の受け入れ体制が取られている。
3. 渡航先機関等において防疫措置がとられている。
4. 渡航先国・地域における感染拡大抑止のための法令（マスクの着用等）を把握している。
5. 今後、渡航先国・地域において（再）流行した際に取るべき対応をシミュレーションしている。
6. 渡航先国・地域に渡航しないと当初の目的が達成できないこと。
7. 感染症危険情報レベル２以上（レベル４を除く。）での渡航において奨学金等が支給対象となる今年度の特別措置は、新型コロナウイルス感染症の影響に限定した取扱いであることを承知した。【該当者のみ】